

# 安全メッセージ

建設業における労働災害は、長期的には減少傾向をたどっていますが、2月の速報値では令和4年度の死亡者は274人、前年比1.8%減（△5人）で、休業4日以上の労働災害は7.2%増（+1,116人）と、死傷者数では増加傾向でした。当社においては、休業4日以上の災害は5件発生しており、うち1件は死亡災害に至っています。また、休業4日未満を含めた全労働災害は29件発生しており、昨年同期と比較すると12件の増加となりました。これら1つひとつつの事故は当社の信用失墜につながることは言うまでもありませんが、この事態を社員全員が会社の危機と感じて、今あらためて協力業者の皆さんを含めた現場で働く全員の安全と生活を守ることが最優先であることを強く意識しなければなりません。発生した災害の要因を見ると、慣れた作業での不安全行動や基本ルールの軽視が原因となっている災害も多く見られました。現場の危険を察知する「気づき」や、注意喚起のための「声掛け」などを始めとした安全対応力の強化を図り災害の無い施工に集中できる現場を形成することが大切だと考えます。

一人ひとりが労働災害は起こさない、起こさせないという強い意識を持ち、仕事の慣れによる不安全行動や近道行動を行わないように、繰り返し注意喚起を行うことで労働災害を防止し、関係者全員で安心して働く職場環境を確立していきましょう。

今年度は、下記のスローガンと4項目の重点事項を定め、安全・安心な職場の形成を図り、全員参加で災害撲滅を目指します。

スローガン：「災害は起こさない、起こさせない  
忘れるな 安全はすべてに優先する」

重点事項：  
1. 基本ルールの履行と不安全行動の排除  
1. 墜落・転落防止対策の徹底  
1. 整理・整頓・清潔・清掃・規律  
1. 作業手順書の確認と遵守の徹底

令和5年4月1日

りんかい日産建設株式会社  
代表取締役社長

前田祐治